

## 日本国際経済学会ニュース

発行：日本国際経済学会本部

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学経済経営研究所内 日本国際経済学会本部事務局

Tel : 078-803-7001 (井川研究室) Fax : 078-861-6434 (事務局) E-mail : jsie-office@rieb.kobe-u.ac.jp

## 日韓の国際経済学会の交流

日本国際経済学会 会長  
井川一宏

全国大会が10月5(土)・6(日)の両日、東北大学で開催され、韓国からも前・現・次期会長を含む4名の研究者が参加される予定です。その二日目午前中の日韓セッションにおいて、韓国の研究者から「南北朝鮮の統合」「通貨危機の早期警報」に関する報告があります。韓国の研究者との意見交換の場として積極的に活用していただくことを、希望いたします(共通言語が英語です)。

日韓セッションは、開催校準備委員会ではなく、慣行的に会長が責任を持って運営することになっているため、学会員皆様の直接参加の意識が少し低いようです。最近の状況をお知らせいたします。韓国の研究者は、10月の全国大会に参加し(4名の場合が多い)、日本の研究者は12月の韓国国際経済学会冬季大会(ソウル周辺)に参加します(通常、会長と報告者2名)。滞在費は受け入れ側、渡航費は派遣側が負担し、日本については日本国際経済学会で負担しております(機関誌『国際経済』第49号参照)。学术交流趣意書の「交流に必要な経費負担は相互主義の原則に従う」にもとづき、負担について両国で大きな差がでないように調整しております。

日本国際経済学会と韓国国際経済学会の学术交流は、1995年6月17日に当時の斎藤優会長と安忠榮会長の間で取り交わされた学术交流趣意書によって公式化され(機関誌『国際経済』第47号(第47巻第2号から改正)を参照)、1998年10月24日に当時の本山美彦会長と南宗鉉会長の間で、「5年に一度見直しすることができる」ことを追加一部改正され、今日に至っております(機関誌『国際経済』第50号を参照)。2003年10月で5年目ですので、改善の見直しを検討する時期にきております。会員皆様の積極的参加と改善のためのご意見をいただきたく存じます。

2002年9月1日

この『日本国際経済学会ニュース』を会員総会にご持参ください

## 日本国際経済学会ニュース 2002.9.15 目次

会長挨拶	1	平成14(2002)年度予算案	5
平成14年度会員総会議題	2	平成14年度新入会申込者	6
第60回全国大会記念出版について	2	日本国際経済学会の対外活動について	8
平成13(2001)年度決算案	3	会員名簿の訂正・異動	9
特別事業活動基金中間決算・予算案	4		

平成14年度会員総会議題

会員総会（第1日）

日時：2002年10月5日（土）13：20-14：00 会場 東北大学 会場

1. 平成13（2001）年度事業報告について
  - （1）第60回記念全国大会開催（2001年10月20日-21日，神戸大学：神戸市）
  - （2）日本国際経済学会第60回全国大会記念シンポジウム（2001年10月19日，神戸大学百年記念館：「六甲ホール」：神戸市灘区六甲台町）
  - （3）機関誌『国際経済（第59回全国大会報告号）』第52号発行（2001年10月）
2. 平成13（2001）年度決算案について（3頁参照）
3. 特別事業活動基金会計中間決算報告について（4頁参照）
4. 平成14（2002）年度事業案について
  - （1）第61回全国大会開催（2002年10月5-6日，東北大学）
  - （2）日本国際経済学会第60回全国大会記念出版（有斐閣：2002年11月発行予定）
  - （3）機関誌『国際経済（第60回記念全国大会報告号）』第53号発行（2002年8月）
  - （4）機関誌『国際経済（投稿号）』第7号・創立50周年記念国際シンポジウム特集号発行（2002年11月発行予定）
  - （5）機関誌『国際経済（投稿号）』第8号（2003年3月発行予定）
5. 平成14（2002）年度予算案について（5頁参照）
6. 新理事・新監事の決定について
7. 幹事の交代について
8. 新入会員発表について（6-8頁参照）
9. 第62回全国大会（2003年）開催機関について
10. その他

会員総会（第2日）

日時：2002年10月6日（日）13：30-14：00 会場：東北大学 会場

1. 新会長・新副会長の発表について
2. 新本部事務局の発表について
3. 新常任理事の任命について
4. 新幹事の任命について
5. 新本部業務の役割分担について
6. 第62回全国大会プログラム委員会の委員長および委員の任命について
7. 顧問の就任依頼について
8. その他

第60回全国大会記念出版

日本国際経済学会（第60回全国大会記念）出版といたしまして「IT時代と国際経済システム：日本国際経済学会の成果を踏まえて」有斐閣（2002年11月出版予定）が校正段階にあります。会員の皆様に関しまして、代金振込み用紙等をお届けいたしますので、是非ご購入をお申込みください。

## 平成13(2001)年度 決算案

	項目	2001年度予算		2001年度決算	
		金額(円)	備考	金額(円)	備考
収入	前年度繰越金	8,598,761		8,598,761	
	会費収入	10,000,000		9,653,012	
	機関誌売上	250,000		0	
	雑収入(預金利息等)	10,000		2,145	
	総計	18,858,761		18,253,918	
支出	全国大会費	1,500,000		1,500,000	
	支部運営費	1,600,000		1,600,000	
	関東支部	850,000		850,000	
	中部支部	200,000		200,000	
	関西支部	550,000		550,000	
	機関誌関係費	4,000,000		2,470,464	
	機関誌制作費(2冊)	3,500,000		2,102,029	1冊分
	機関誌編集費(同上)	250,000		217,000	
	機関誌郵送費	250,000		151,435	
	日本経済学会連合分担金	35,000		0	H13年度分はH12年度に 支払済
	国際交流費	350,000		220,925	
	本部関係費	2,940,000		1,559,992	
	印刷費	250,000		161,314	
	事務費	100,000		100,000	
	事務所費	30,000		30,000	
	機器購入費	100,000		0	
	消耗品費	100,000		29,043	
	通信費	900,000		607,480	
	会議費	50,000		0	
	交通費	200,000		0	
	謝金	400,000		7,600	
	振替料金	30,000		9,555	
	学協会サポートセンタ委託費	680,000		615,000	
	ホームページ管理運営費	100,000		0	
	会員名簿関係費	700,000		657,730	
	制作費	470,000		451,260	
	郵送費	230,000		206,470	
雑費	50,000		0		
(小計)	11,175,000		8,009,111		
次年度繰越金	7,683,761		10,244,807		
総計	18,858,761		18,253,918		

注:上記、「平成13(2001)年度決算案」ならびに次頁の「特別事業活動基金中間決算報告案」につきましては、箱木眞澄監事・森田劭監事にご監査いただき、正確であることをお認めいただいております。

日本国際経済学会特別事業活動基金中間決算報告案

	項目	予算		決算	
		金額	備考	金額	備考
収入	前期繰越	9,910,305		9,910,305	
	寄付金	1,350,000		1,523,248	
	利子	0		19,777	
	総計	11,260,305		11,453,330	
支出	『国際経済』総目録制作費	870,618		870,618	
	記念出版事業関係費	4,000,000		3,863,110	
	出版助成金	3,600,000		3,600,000	
	編集費	400,000		263,110	
	記念シンポジウム事業関係費	2,750,000		1,712,210	
	外国人招聘費	2,000,000		1,380,000	
	委員会運営費	500,000		178,120	
	予備費	250,000		154,090	
	振替料金	0		12,205	
	(小計)	7,620,618		6,458,143	
	第60回記念全国大会シンポジウム	600,000		512,767	
	第60回全国大会記念出版事業	3,000,000		45,540	
	次期繰越	39,687		4,436,880	
	総計	11,260,305		11,453,330	

日本国際経済学会特別事業活動基金予算案

	項目	予算	
		金額(円)	備考
収入	前期繰越	9,910,305	
	寄付金	1,523,248	
	利子	0	
	総計	11,433,553	
支出	『国際経済』総目録制作費	870,618	
	記念出版事業関係費	4,000,000	
	出版助成金	3,600,000	
	編集費	400,000	
	記念シンポジウム事業関係費	2,750,000	
	外国人招聘費	2,000,000	
	委員会運営費	500,000	
	予備費	250,000	
	振替料金	0	
	(小計)	7,620,618	
	第60回記念全国大会シンポジウム	600,000	
	第60回全国大会記念出版事業	3,000,000	
	次期繰越	212,935	
	総計	11,433,553	

## 平成14(2002)年度 予算案

	項目	金額(円)	前年予算費増減	備考
収入	前年度繰越金	10,244,807	1,646,046	
	会費収入	10,000,000	0	
	機関誌売上	250,000	0	
	雑収入(預金利息等)	10,000	0	
	総計	20,504,807	1,646,046	
支出	全国大会費	1,500,000	0	平成15年度大会
	支部運営費	1,600,000	0	
	関東支部	850,000	0	
	中部支部	200,000	0	
	関西支部	550,000	0	
	機関誌関係費	4,000,000	0	
	機関誌制作費(2冊)	3,500,000	0	
	機関誌編集費(同上)	250,000	0	
	機関誌郵送費	250,000	0	
	日本経済学会連合分担金	35,000	0	
	国際交流費	350,000	0	
	本部関係費	2,940,000	0	
	印刷費	250,000	0	
	事務費	100,000	0	
	事務所費	30,000	0	
	機器購入費	100,000	0	
	消耗品費	100,000	0	
	通信費	900,000	0	
	会議費	50,000	0	
	交通費	200,000	0	
	謝金	400,000	0	
	振替料金	30,000	0	
	学協会サポートセンタ委託費	680,000	0	
	ホームページ管理運営費	100,000	0	
	会員名簿関係費	700,000	0	
	制作費	470,000	0	
	郵送費	230,000	0	
	雑費	50,000	0	
	(小計)	11,175,000	0	
	次年度繰越金	9,329,807	1,646,046	
総計	20,504,807	1,646,046		

日本国際経済学会の対外活動について

1. 日本学術会議関係について

(1) 日本学術会議主催(日本国際経済学会共催・日本貿易学会協賛)シンポジウム「中央アジアをめぐる最近の国際政治経済関係」が2002年11月130日(土):大阪産業大学サテライト(大阪第3ビル)で行われる。プログラムに関連する会員は本山美彦顧問・日本学術会議会員,井川一宏会長・日本学術会議国際経済研究連絡委員である。

(2) 日本学術会議平成13年度国際会議代表派遣で井川一宏会長・研究連絡委員が出張(韓国国際経済学会:2001年12月7日(金)に参加)

2. 日本経済学会連合関係について

(1) 日本経済学会連合の『英文年報』は2001年末に出版された。日本国際経済学会からの英文年報の編集委員は馬田啓一・常任理事であり,執筆は日本国際経済学会本部・総務担当の広瀬憲三・理事が行った。

(2) 日本経済学会連合の理事(第19期:2002年4月-2005年3月)に西川 潤理事が選出された。

3. 日韓国際経済学会学術交流関係について

(1) 日本・韓国国際経済学会学術交流協定に基づき,日本国際経済学会より韓国国際経済学会に派遣された会長と報告者および研究報告テーマは以下のとおりである。

2001年度韓国国際経済学会 冬季学術発表大会(2001年12月16日 梨花女子大学校)

会長:井川一宏(神戸大学)

トラン・ヴァン・トウ(早稲田) "AFTA in the Dynamic Perspective of Asian Trade"

松林洋一(和歌山大学) "Exchange Rate, Expected Profit and Capital Stock Adjustment: Empirical Evidence in the Japanese Manufacturing Industry"

(2) 2002年度韓国国際経済学会 冬季学術発表大会は,2002年12月6日 ソウル大学校で開催予定

本部・各支部事務局所在地

【本部】日本国際経済学会 本部事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

神戸大学 経済経営研究所内

TEL: 078-803-7001(井川研究室) Fax: 078-861-6434(事務局)

E-mail: jsie-office@rieb.kobe-u.ac.jp

【関東支部】日本国際経済学会 関東支部事務局

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

慶応義塾大学商学部 和気洋子研究室 気付

TEL: 03-5427-1275(直通)

TEL: 03-3453-4511(内線23199) Fax: 03-5427-1578(事務局)

E-mail: wake@fbc.keio.ac.jp

【中部支部】日本国際経済学会 中部支部事務局

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1

名古屋市立大学経済学部 藪内繁己研究室 気付

TEL: 052-872-5739(直通) Fax: 052-872-5739

E-mail: yabuuchi@econ.nagoya-cu.ac.jp

**【関西支部】日本国際経済学会 関西支部事務局**

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

甲南大学経済学部 青木浩治研究室気付

TEL : 078-435-2393 (直通) Fax : 078-435-2541 (事務局)

E-mail : kaoki@center.konan-u.ac.jp

**【日本国際経済学会ホームページ】** <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsie/>

**【学協会サポートセンター】**

〒231-0023 横浜市中区山下町194-502

TEL : 045-671-1525 Fax : 045-671-1935

E-mail : KHB20710@nifty.ne.jp